

## 日本放射線技術学会総会学術大会で CyPos 賞銅賞受賞

2017年4月13日～16日に横浜市で開催された第73回日本放射線技術学会総会学術大会において、久保均教授らの研究グループが CyPos 賞銅賞を受賞しました。

この学会は、毎年4月に日本放射線技術学会、日本医学放射線学会および日本医学物理学会が合同で開催するものであり、国内外の放射線医科学の専門家が一同に会する国内最大の学会となっています。久保教授は2014年、2015年も同大会で受賞しており、4年間で3回受賞の快挙となりました。

### <受賞した研究について>

「Detection of Neurochemical Modulation induced Repetitive Transcranial Magnetic Stimulation using Ultra Short TE MRS Sequence」

研究発表の内容は、反復経頭蓋磁気刺激を施行して脳可塑性を誘導した際の神経化学物質の経時的変化を磁気共鳴(MR)検査で評価したもので、神経伝達物質であるグルタミン酸やγ-アミノ酪酸(GABA)など15種類程度の化学物質を評価しました。今回はQPS刺激を用い、抑圧的および増強的に誘導したシナプス可塑性の説明が可能な神経化学物質の変化を、長期にわたってヒト脳で非侵襲的に観察できました。

本研究は非侵襲的に脳内神経化学物質の変化を経時的に観察するものであり、薬理薬効評価や精神神経活動の客観的評価等に有用で個別化医療等に大きな影響を与える画期的なものであることが評価され、受賞に至りました。



久保均教授

